

消耗品の お買い求めについて

中せん・パッキンは消耗品です。
(熱や蒸気にふれるため、ご使用にともない傷
んできます。)

6カ月～1年を目安にご確認ください。
汚れが目立ってきたり、傷んできたら、お買い
上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイ
ガーお客様ご相談窓口でお買い求めの上、交
換してください。

品 名	品 番
交換用中せんセット*(2.2Lタイプ用)	MAB1049
交換用中せんセット*(3.0Lタイプ用)	MAB1052
ふたパッキン	MAB1006
中せんパッキン	MAB1020

*交換用中せんセットは、中せんパッキンつきです。

仕様

品番	MAB-A220	MAB-A300
実容量	2.2L	3.0L
保温効力 (10時間)	74度以上	78度以上
保冷効力 (10時間)	8度以下	7度以下
本体サイズ (約)	幅16.5×奥行23.1 ×高さ30.8cm	幅16.5×奥行23.1 ×高さ36.0cm
本体質量(約)	1.5kg	1.7kg

※保温効力とは、室温20±2度において製品に熱湯を中せん下端ま
で満たし、縦置きにした状態で、湯温が95±1度のときから10時間
放置した場合におけるその湯の温度です。

※保冷効力とは、室温20±2度において製品に冷水を中せん下端ま
で満たし、縦置きにした状態で、水温が4±1度のときから10時間
放置した場合におけるその水の温度です。

お問い合わせについて

品質管理には細心の注意をはらって
おりますが、万一製品が不具合なとき
は、P.8をご覧ください。お調べください。
それでも不具合のある場合は、お買い
上げの販売店、または「連絡先」に記載
のタイガーお客様ご相談窓口へ次の
ことをお知らせの上、ご相談ください。

- ①製品名
- ②品番
- ③製品の状況(できるだけ詳しく)

また、製品に関するご質問などもお
気軽にお問い合わせください。

※本書に記載の意匠、仕様および部品
は性能向上のために一部予告なく変
更することがあります。

材料の種類

本体内側(内びん)	ステンレス鋼
本体外側(胴部)	ステンレス鋼 (アクリル樹脂塗装)
肩(口金)	ポリプロピレン
ふた	ポリプロピレン
中せん(樹脂部)	ポリプロピレン
中せん(揚水パイプ)	ステンレス鋼
パッキン	シリコン

ステンレスエアーポット サハラビッグ

取扱説明書

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになった後は、お使いになる方が
いつでも見られるところに必ず保管してください。



SAHARA BIG

ここが、
うれしい!

- お手入れに便利な広口タイプ
- 保温・保冷 OK
- 汚れがつきにくく、お手入れしやすい
「クリアコーティング加工」(本体ステンレス部)

連絡先 タイガー魔法瓶株式会社

本社
〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

使いかた・修理のご相談 お客様ご相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-011101

※ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ

有料でご案内させていただきます。

TEL (06) 6906-2121

●受付時間 AM9:00～PM5:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除きます)

消耗品・別売品のご購入サイト

<http://www.tiger-shop.jp/>



修理に関するご案内・受付サイト

<https://www.tiger.jp/customer/repair.html>



ホームページアドレス <https://www.tiger.jp/>

※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。

ご意見をお寄せください。 <https://www.tiger.jp/>

安全上のご注意

本体に貼ってあるご注意に関するシールは、はがさないでください。

乳幼児の手の届くところには置かない。

また、いたずらに注意する。

やけど・けがなどのおそれ。



ふたを「カチッ」と音がするまで確実に閉める。

中せんを正しくセットする。

倒れたときにやけど・内容物がこぼれるおそれ。

倒したり、落したり、ぶつけたり、強い振動(特に上下の振動)、衝撃を加えない。

やけど・破損・内容物がこぼれるおそれ。押し板の安全ストッパーがロック(出ない)状態になっていても、本体を傾けたり、強い振動や衝撃を加えると、お湯が流れ出てやけどのおそれがあるので注意する。

コンロやストーブなど、火気の近くや、直射日光の当たる場所では使わない。

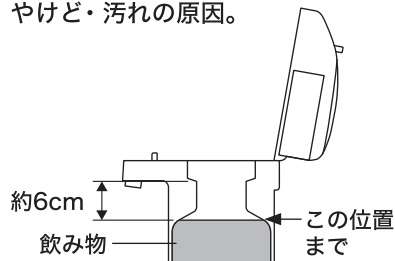
やけど・変形・変色の原因。

自動車の中では使わない。

やけど・汚れの原因。

飲み物の量は、図の位置(びん口から約6cm下)までにする。

入れすぎると、中せんをセットしたときやふたを閉めるときにあふれて、やけど・汚れの原因。



飲み物の保温・保冷以外に使わない。

缶ジュース・缶ビールなどを、容器ごと入れない。

変形し、故障の原因。

肩部分に熱いやカンをあてない。

転倒して、やけど・けが・傷や変形のおそれ。



ドライアイス・炭酸飲料などは入れない。

内圧があがり、内容物が吹き出るおそれ。

牛乳・乳飲料・果汁などは入れない。

腐敗・変質の原因。また、そのまま長く放置した場合、腐敗・変質によりガスが発生して本体の内圧が上がリ、内容物が吹き出て、けが・汚れのおそれ。

みそ汁、スープなど塩分を含んだものは入れない。

腐敗・変質・サビのおそれ。

お茶の葉・果肉などは入れない。

目づまりしたり、注ぎ口からしずくが落ちて、やけどのおそれ。また、本体内側に汚れやにおいが残る原因。

給湯中に本体を回さない。(底部は360度回転)

お湯が飛び散り、やけどのおそれ。

お湯が少ないときは、押し板を強く押さない。

注ぎ口からお湯が飛び散り、やけどのおそれ。

ふたを開けるときは、勢いよく開けない。

本体が転倒して、やけど・けが・傷や変形のおそれ。

持ち運ぶとき

- 安全ストッパーを必ず「ロック」にしてから持ち運ぶ。
- 振動(特に上下の振動)を加えない。
- とっ手を持って運ぶ。ふたや本体外側を持ったり、横に傾けて運ばない。
- テーブルなどに置くときは、衝撃を与えないよう、そっと置く。

お湯が出て、やけど・汚れの原因。



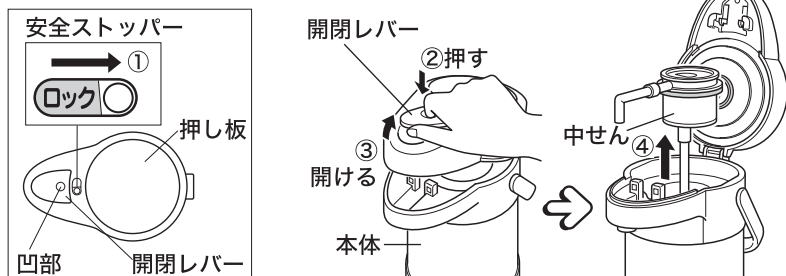
内容物をすてるときは、ふた・中せんを取りはずし、注ぎ口を横に向けてすてる。

注ぎ口を下に向けてすてると、注ぎ口からお湯が出て、やけど・他のものを汚す原因。(すてかた→P.5)

分解・修理はしない。

故障や事故の原因。

- 安全ストッパーを「ロック」にしてから開閉レバーの凹部を押し、つまみ上げてふたを開け、中せんをはずす。

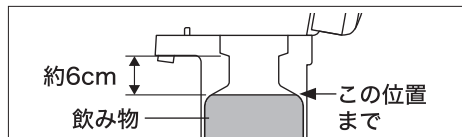


- 保温(保冷)効果を高めたいときは、少量の熱湯(冷水)を入れ、1～2分予熱(予冷)する。

予熱(予冷)後は、お湯(水)をすてる。→P.5

- 熱い(冷たい)飲み物を入れ、中せんをセットする。

●飲み物は、入れすぎないように図の位置(びん口から約6cm下)までにする。



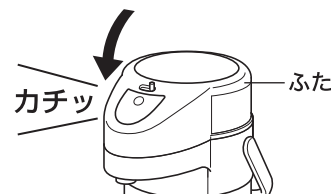
●氷を入れるときは、先に飲み物を入れ、小さく砕いた氷を、ポットを傾けてすべらせるように入れる。



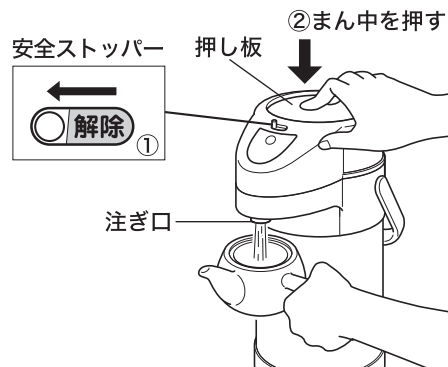
●本体にはお湯を入れ、お茶のときはティーバッグなどをおすすめします。(熱いお茶を入れると、お茶の色が変わることがあります。)



- ふたを閉める。
「カチッ」と音がするまで、確実に閉める。



- 安全ストッパーを「解除」にし、急須(容器)を注ぎ口に近づけ、押し板をゆっくり押して飲み物を注ぐ。

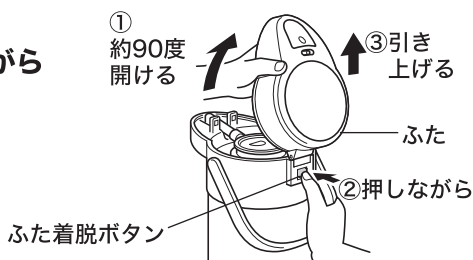


- 注ぎ終わったら、安全ストッパーを必ず「ロック」にする。

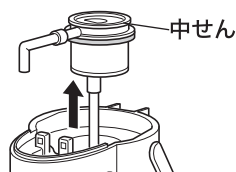


使い終わったら

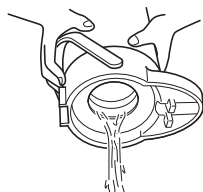
- 1** ふたを約90度開け、
ふた着脱ボタンを押しながら
ふたを引き上げてはずす。



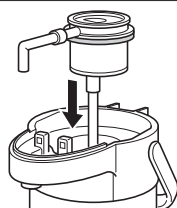
- 2** 中せんをはずす。



- 3** 残った飲み物を、
図の位置から
ゆっくりすてる。



- 4** お手入れし、
中せんをセットする。
お手入れのしかた→P.6

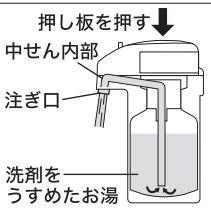


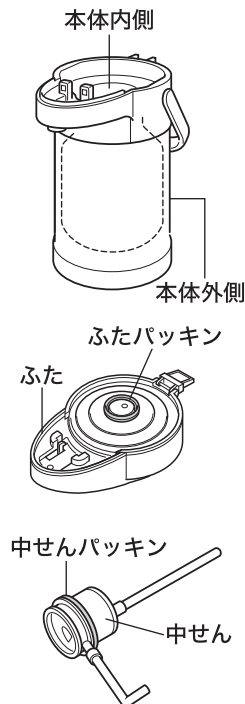
- 5** ふたをつける。
「カチッ」と音がするまで
確実につける。



お手入れのしかた

- ◆使用後は、必ずその日のうちにお手入れする。
- ◆洗剤は、台所用合成洗剤(食器用・調理器具用)を使う。
- ◆スポンジ・布はやわらかいものを使う。

本体内側 中せん 中せんパッキン ふたパッキン	①洗剤をうすめた水またはぬるま湯で、スポンジを使って洗い、水で十分にすすぐ。 ②十分に乾燥させる。 においを防ぐために ご使用前や、お湯以外のもの(お茶や糖分を含んだものなど)を入れた後は、熱湯を入れて注湯をくり返し、充分にお手入れすると、においを防ぎ、清潔にご使用いただけます。
中せん内部	①本体に、洗剤をうすめたお湯を入れ、中せんをセットし、ふたを閉める。 ②押し板をくり返し押し、お湯を全部注ぎ口から出し、すてる。 ③お湯だけを入れ、①②をくり返して十分にすすぐ。 
本体外側 ふた	①布を、洗剤をうすめたお湯にひたし、かたくしぼってふく。(丸洗いしない。) ②乾いた布で洗剤分をふき取り、充分に乾燥させる。

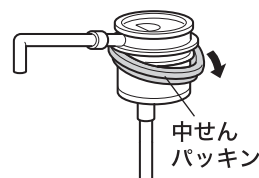


ご注意

- 本体・ふたの丸洗い・つけおき洗いをしない。
- シンナー類・クレンザー・漂白剤・化学そうきん・金属たわし・ナイロンたわしなどは使わない。
- 食器洗浄機や食器乾燥器などを使わない。
- 煮沸しない。
- ふた・中せんのパッキンは必ず取りつける。→P.7
- 長期間使わないときは、充分に汚れを落とし、乾燥させ、湿気の少ない場所に保管する。

中せんパッキンのはずしかた・つけかた

はずしかた

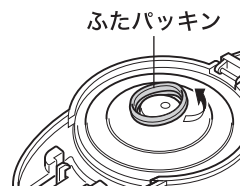


つけかた

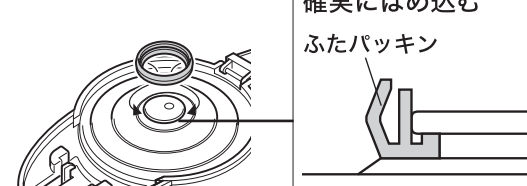


ふたパッキンのはずしかた・つけかた

はずしかた



つけかた



「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」が本体内側に付着したときのお手入れ

「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」は、水の中に含まれているミネラル成分(カルシウム・マグネシウム・鉄分など)です。汚れが目立ってきたら、以下の手順でお手入れしてください。

- ①クエン酸(約10g)をぬるま湯でうすめて本体に入れる。
 - ②2～3時間後にやわらかいブラシできれいに洗い、水で十分にすすぐ。
 - ③十分に乾燥させる。
- ※クエン酸は、お近くのスーパーや薬局でお買い求めください。
※市販のポットおよびボトル洗浄剤は使わない。

パッキンなどが傷んで故障するおそれ。

不具合が生じたときは

こんなとき	ご確認ください	直しかた
飲み物が出ない、出にくい。	▶ 中せん・各パッキンが確実にセットされていますか。 ▶ 中せん・各パッキンが損傷していませんか。 ▶ 飲み物の量が少なくなっていますか。 ▶ 中せん内部に異物が詰まっている場合があります。この場合は、中せんをお買い求めの上、交換してください。→裏表紙	▶ 確実にセットする。→P.5・7 ▶ 損傷しているときは、お買い求めの上、交換してください。→裏表紙 ▶ 残量が少なくなると、注げない場合があります。
お湯が冷めやすい。	▶ ふたが確実に閉まっていますか。	▶ 確実に閉める。→P.4
保温(保冷)が効いていない。	▶ 予熱(予冷)をしてから、熱い(冷たい)飲み物を入れていませんか。 ▶ 飲み物の量が少なくありませんか。飲み物の量が少ないと、充分な保温(保冷)効果が得られない場合があります。 ▶ 寒冷地や周囲の温度が高い場合など、使用環境の厳しい状況では、充分な保温(保冷)効果が得られない場合があります。	▶ 予熱(予冷)をしてから、熱い(冷たい)飲み物を入れる。→P.3
押し板がかたくて押しにくい。	▶ お湯を入れた場合、本体内部の圧力が上がり、押し板がかたくなることがあります。	
注ぎ口からしずくが落ちる。	▶ 製品の構造上、注ぎ口からしずくが落ちることがありますが、性能には問題ありません。	
本体内部から異臭がする。	▶ 汚れが付着していたり、飲料物を長時間入れたままにしませんか。 ▶ 使いはじめのうちは、樹脂などのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。	▶ お手入れする。→P.6
プラスチック部分に線状や波状のように見える箇所がある。	▶ 樹脂成形時に発生する跡で、使用上の品質に支障はありません。	